供物ガ四五種アッタ、
午后二時ニ司會者安谷寛一ガ起ッテ式ヲ擧ゲントシタ時突如參列者中カラ長髮ノ一壯漢ガ飛出シ「燒香ヲスルカラヤッテ見ヨ」ト叫ビ「遺骨ハ何處ダ見セロ」ト怒號シタノデ會場ハ俄ニ混亂シ殺殺氣立ッタガ臨檢ノ湊川署ノ警官ガ檢束シタ式ハ竹森秀英外五名ノ僧侶ニ依ッテ釋式施餓鬼ガ終ッテ安谷寛一、和田義信義等ノ左ノ追悼文朗讀主義者連ノ燒香ガアッテ午后三時四十分頃法會ハ終ッタ、

追悼辭

僕は大阪の追悼會で弔辭を朗讀した事であり殊更同じ事を繰り返へすにも及ばないが前にも云ふた樣に君は良い死に方をして呉れた君の生前は敵味方でも君のあの死に對しては同じく悲しみ亦奮激する君は神戸の會合には全く緣もなかつたが今日の集りは實に僕等仲間としては盛大だ喜んで呉れなければならぬ、又こう云ふ機會を提供して呉れた事を君[illegible]に感謝する最後に君

財團法人協調會大阪支所